

「平成28年熊本地震」におきまして被災された方々に、謹んでお悔やみとお見舞い申し上げます。一刻も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

大分でも余震が続いておりましたが、大分青年会議所としてもできる限りの支援を実施いたしたく、4月19日(火)から24日(日)の6日間、大分駅前やセントポルタ中央町商店街において支援金の募金活動を行いました。大分の皆様方からのご協力により、多くの募金を頂きました。集まった募金 883,719は『公益社団法人日本青年会議所 2016年熊本地震災害支援金』口座へ全額お振込みさせていただきました。今後の青年会議所による被災支援活動及び復興活動資金などに使わせて頂き、少しでも復旧のお力になればと思います。



新入会員



岩田 貴司

2015年10月、大分青年会議所に入会させて頂きました。入会したのが10月と遅かったのも有り、昨年は多く参加できなかったのですが、楽しく活動させて頂きました。本年は、例会担当月である3月に、青年会議所メンバー全員参加(100%例会)を達成する事ができ、皆で一つの事を成し遂げる喜びと達成感を学びました。又、私一人では思いついても実現できない事でも、メンバーの力を借りる事により行動に移せる点に大分青年会議所の力を感じております。毎年役割の変わる青年会議所の活動では、今までやった事の無い事をする機会も多く、不慣れな事からご迷惑を掛ける事も多々ありますが、諸先輩方の力を借りつつ、本年も与えられた役割をこなしつつ、自分自身の新たな経験や信頼を得る為に活動して行きたいと思っております。



寺脇 将志

私は2015年6月に大分青年会議所に入会させて頂きました。入会のきっかけはOBの方からすすめられ入会しました。最初は何をしていいのか分からず、不安でしたが配属された委員会のメンバーの方々に助けられ、青年会議所とはどのような活動をするのかを教えてくださいました。さまざまな事業や活動に参加させていただき、一人では到底できない事もメンバーのみなさんと協力すれば成功させる事ができる事や、メンバー全員が一つの目標に向かって一生懸命頑張る、その目標を達成した時、メンバー全員で同じ感動を共有できる事を知りました。そんなメンバーのみなさんと一緒に事業や活動を通して地域、社会に貢献していける場であり、自分自身の成長の糧にしていきたいと思っております。



伊藤 暢靖

私は2015年6月に大分青年会議所に入会しました。入会のきっかけは自分が働く会社の取引先からの方からの紹介でした。入会してからは活力創造委員会に配属され、さっそく大きな事業である七夕プロダクションに参加させて頂く事ができました。子供の頃から見ている祭りが順序を追って準備されていき、ひとつのイベントとして成り立っていく様を見てすごいと思いました。また自分も微力ながら手伝いをした結果、最後にはかなり感動しました。今後も大分青年会議所の一員として、地域社会への貢献、また自分自身が成長できるように頑張りたいと思っております。